

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 西地区

平成21年10月26日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
1	<p>市役所前の道路(市道6号線)の舗装工事をおそらく植樹祭のために行ったと思うが、西地区には凸凹の道が多い。予算の配分が不公平ではないか。</p>	<p>市道6号線については、全国植樹祭関連の事業としての意味合いもあるが、完成して30～40年ほど経過しており、交通量も多いため工事を行った。 予算配分については、10年20年のスパンで見ると不公平な偏りはない。</p>	<p>西地区の今年度の舗装工事として、千村一丁目ほかの市道17号線及び堀山下ほかの市道23号線の舗装の打ち換えを行い、さらに植樹祭関連事業として、堀西ほかの市道14号線及び堀山下の市道14号線の舗装を打ち換えました。</p> <p>今後も行財政改革を積極的に推進するとともに、全事業について徹底した見直しを行い、財源の効率的な配分に努めていきます。</p>	<p>道路公園維持課</p> <p>財政課</p>
2	<p>渋沢駅南口広場が完成してから、治安が悪くなっている。 地域と商店街、行政、警察が一体となって問題に取り組むようにできないか。</p>	<p>市としても様々な取り組みを行っている。地域や商店街との連携については前向きに検討したい。 また、国の緊急対策の補助金を使って、警報機付きの防犯カメラ設置も検討している。 商店街の街路灯の負担のあり方も考えていかなければならない。</p>	<p>自治会、商店会等の関係者による治安維持に関する話し合いを行い、パトロール等を実施しました。引き続き連携した防犯活動を行います。</p> <p>商店街街路灯の設置費及び維持管理費の一部を補助しています。補助率は、防犯灯の意味合いなどを考慮し、引き上げてきています。 今後の商店街の状況等によっては、街路灯の負担のあり方を研究してまいります。</p>	<p>くらし安全課</p> <p>商工課</p>
3	<p>新総合計画の策定について、たぶんに自治会など地域の力に期待しすぎる部分があるのではないか。</p>	<p>地域の皆さんと一緒に考えていこうという方針のもと取り組んでいる。 役割分担については、豊かな情報を共有する中で地域と相談しながら、話し合いをして決めていきたい。 いわゆる「予算ゼロ事業」も多くなってきているので、一緒に汗を流して取り組んでいきたい。</p>	<p>新総合計画については、計画づくりのスタート段階から、市民や地域の力をお借りし、策定することとしました。特に地域まちづくり計画については、地域のことを一番良く知っている地域住民の意思を十分に反映したものでなければなりません。 計画の策定にご尽力をいただいた自治会や地区まちづくり委員会は、様々な分野で公共的な役割を担っていただいている市の最も重要なパートナーでありますので、今後も引き続き、魅力あるまちづくりを進めるため、ご理解とご協力をお願いします。</p>	<p>企画課</p>

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 西地区

平成21年10月26日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
4	<p>西地区で実験しているコミュニティタクシーの利用状況などはどうか。</p> <p>11月から夜間運行がなくなるなど一部変更があるようだが、本格運行するときにも夜間は運行されなくなってしまうのではないかな。</p>	<p>利用状況は、1日あたり3.45人の乗車率となっている。</p> <p>変更については、地域の足として持続可能なものとなるように地域と相談しながら、試行錯誤して行っている。</p> <p>実験のルートなどが完成型ではないので、今後もよく相談していきたい。</p>	<p>コミュニティタクシーの実証運行について、利用促進や収支改善を図るため、平成21年11月2日から運行ルートや運行ダイヤを変更しました。</p> <p>この見直しにより、利用者数の減少はあるが、1便あたりの利用人数には大きな変化はない。また、収支率は、見直し前(4～10月(平均))と比べて改善が図られているが、まだまだ、本格運行できる状況にはなっていません。</p> <p>今後、本格運行への移行を目指して、再度の運行ルートの見直しや運賃の改定を検討していきたい。</p>	都市計画課
5	<p>災害時のボランティアセンターの設置について、防災計画に載っている西公民館のセンターの出先としての準備状況はどのようかな。</p>	<p>中心であるはだの災害ボランティアネットワークと相談しながら、来年度以降の訓練につながるようにしていきたい。</p>	懇談会における回答と同じ	市民自治振興課
6	<p>震生湖から頭高山に向かうハイキングコースの中で峠地区にトイレが必要ではないかな。</p>	<p>頭高山については、用地を確保し、来年度にトイレを設置する予定となっている。</p> <p>コース上へのトイレ設置の要望は多くあるので、現地調査をして環境へ配慮する形で検討したい。</p>	<p>頭高山には、22年度、公衆トイレ用地を買収予定です。</p> <p>また、22年度において、コース上に仮設トイレを設置する計画です。</p>	観光課
7	<p>頭高山先の富士見塚は富士山と酒匂川の眺望が素晴らしいので、大井町とも協力して売り出してほしい。</p>	<p>地元と現地調査をさせていただいて、整備を検討していきたい。</p>	懇談会における回答と同じ	観光課
8	<p>地区や地域ごとに特徴をもった形ができないかと思うが市の考えはどうか。</p>	<p>今後も自然を売りにしたまちとしていきたい。</p> <p>地域の良さ・特性をいかしたまちづくりを一緒にやっていきたい。</p>	<p>各地区から提案いただいた計画案を積極的に反映した、「地域まちづくり計画」を新総合計画に位置づけ、それぞれの地区の自然、歴史、文化など個性や魅力を生かした地域独自のまちづくりを進める必要があると考えています。</p>	企画課

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 西地区

平成21年10月26日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
9	四十八瀬川も自然が豊かで素晴らしい。水無川だけでなく、四十八瀬川も売り込んでもらいたい。	四十八瀬川も大切な川であり、今後も地域と一緒に頑張っていきたい。	懇談会における回答と同じ	観光課
10	「秦野市」の知名度が低いので、「丹沢市」など誰もがわかる市名にしたらどうか。	歴史を大事にしながら、市民の総意であれば考えていくが、まずは皆さんで研究してほしい。	市の名称については、市民の意思を尊重することが大切であると考えています。 また、市民の皆様のお知恵をお借りし、知名度アップにつながる施策、事業の展開に努めていきます。	企画課
11	秦野の八重桜をもっと整備して、名所としてPRしたらどうか。	販路を広げるなどして、八重桜を売り込んでいきたい。そうすれば、遊休農地などに植樹して、八重桜の産業が活性化できるのではと思う。	千村頭高山の荒廃地(約7,000平米)を解消し、八重桜の植樹をする予定です。 桜については、(株)不二家がお菓子(カントリーマアム)に使用こととなっています。	農産課